



【新版】建設業等における熱中症の予防

—指導員・管理者用テキスト—（熱中症予防管理者労働衛生教育用テキスト） No.No236520

<新旧対照表> 第6版 令和8年4月30日

【補足事項】※「旧版」から「新版」への文章の修正・追加・削除部分は、下線部を参照してください。

(旧版) 第5版11刷 (令和8年4月8日)			(新版) 第6版 (令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
表紙		(赤枠部分を追加)	表紙		
					

(旧版) 第5版 11刷 (令和8年4月8日)			(新版) 第6版 (令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
扉		(赤枠部分を追加)	扉		
<p>新版</p> <p>建設業等における</p> <h2>熱中症の予防</h2> <p>— 指導員・管理者用テキスト —</p> <div style="border: 1px solid red; width: 200px; height: 15px; margin: 0 auto;"></div> <p>建設業労働災害防止協会 「労働災害防止団体法」に基づき設立された特別民間法人です</p>			<p>新版</p> <p>建設業等における</p> <h2>熱中症の予防</h2> <p>— 指導員・管理者用テキスト —</p> <div style="border: 1px solid red; width: 200px; height: 15px; margin: 0 auto;">(熱中症予防管理者労働衛生教育用テキスト)</div> <p>建設業労働災害防止協会 「労働災害防止団体法」に基づき設立された特別民間法人です</p>		

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
目次		(赤枠部分を追加・修正)	目次		
<p align="center">新版 建設業等における熱中症の予防 — 指導員・管理者用テキスト — 目次</p> <p>第1章 熱中症の症状</p> <p>1 熱中症の概要……………7 2 職場における熱中症の特徴……………7 3 体温の調節、体液の調節……………9 4 熱中症が発生する仕組みと症状……………11 5 熱中症の危険信号……………12 6 暑熱負担の警戒信号……………12 7 建設作業での熱中症の発生しやすい条件……………13 8 熱中症の発生状況……………15</p> <p>第2章 熱中症の予防方法</p> <p>1 WBG T値(意味、基準値に基づく評価)……………19 2 作業環境管理(WBG T値の低減、休憩場所の整備等)……………26 3 作業管理(作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の監視等)……………27 4 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業員の健康状態の確認、身体状況の確認等)……………31 5 労働衛生教育(作業員に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法)……………36 6 熱中症予防対策事例……………43 7 安全施工サイクルに組み込んだ熱中症予防活動……………46</p> <p>第3章 緊急時の救急処置</p> <p>1 緊急連絡網の作成及び周知……………49 2 緊急時の救急措置……………51 (1) 建設現場における応急処置……………51 (2) 症状の程度による病院での救急処置……………55</p> <p>第4章 熱中症の事例</p> <p>1 災害事例(不休)……………57 2 災害事例(休業4日未満)……………60 3 災害事例(休業4日以上)……………62 4 災害事例(死亡)……………64</p> <p>第5章 関係法令等</p> <p>労働安全衛生法(抜粋)……………69 労働安全衛生規則(抜粋)……………73 参考1. 通達(令和3年4月20日付け基発0420第3号) 職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について……………76 参考2. 令和7年「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」実施要綱……………86</p>			<p align="center">新版 建設業等における熱中症の予防 — 指導員・管理者用テキスト — (熱中症予防管理者労働衛生教育用テキスト) 目次</p> <p>第1章 熱中症の症状</p> <p>1 熱中症の概要……………7 2 職場における熱中症の特徴……………7 3 体温の調節、体液の調節……………9 4 熱中症が発生する仕組みと症状……………11 5 熱中症の危険信号……………12 6 暑熱負担の警戒信号……………12 7 建設作業での熱中症の発生しやすい条件……………13 8 熱中症の発生状況……………15</p> <p>第2章 熱中症の予防方法</p> <p>1 ガイドラインの適用範囲……………18 2 ガイドラインの実施事項……………18 3 熱中症のリスクの評価……………18 4 WBG T値(意味、基準値に基づく評価)……………18 5 熱中症のリスクに応じた措置……………25 6 作業環境管理(WBG T値の低減、休憩場所の整備等)……………27 7 作業管理(作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の監視等)……………28 8 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業員の健康状態の確認、身体状況の確認等)……………32 9 労働衛生教育(作業員に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法)……………37 10 熱中症予防対策事例……………44 11 安全施工サイクルに組み込んだ熱中症予防活動……………47 12 その他の注意事項……………50</p> <p>第3章 緊急時の救急処置</p> <p>1 緊急連絡網の作成及び周知……………52 2 緊急時の救急措置……………55 (1) 建設現場における応急処置……………55 (2) 症状の程度による病院での救急処置……………58</p> <p>第4章 熱中症の事例</p> <p>1 災害事例(不休)……………59 2 災害事例(休業4日未満)……………62 3 災害事例(休業4日以上)……………64 4 災害事例(死亡)……………66</p> <p>第5章 関係法令等</p> <p>労働安全衛生法(抜粋)……………71 労働安全衛生規則(抜粋)……………75 参考1. 通達(令和7年5月20日付け基発0520第7号) 職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について……………78 参考2. 令和8年「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」実施要綱……………85</p>		
目次		(赤枠部分を修正)	目次		
<p>第6章 熱中症対策用品等の取扱い方法等……………97</p> <p>参考. 自分で出来る簡単熱中症危険度判定チャート — 「平成27年度建設現場における暑熱環境の作業環境測定等に関する調査研究委員会報告書」より……………104 自分で出来る簡単熱中症危険度判定チャート……………105</p>			<p>第6章 熱中症対策用品等の取扱い方法等……………99</p> <p>参考. 自分で出来る簡単熱中症危険度判定チャート — 「平成27年度建設現場における暑熱環境の作業環境測定等に関する調査研究委員会報告書」より……………106 自分で出来る簡単熱中症危険度判定チャート……………107</p>		
7	上から 6行目	・・・適切な処置を怠り手遅れになると、 <u>現代の最先端医療</u> で・・・	3	上から 10行目	・・・適切な処置を怠り手遅れになると、 <u>最先端医療</u> で・・・

(旧版) 第5版11刷 (令和8年4月8日)			(新版) 第6版 (令和8年4月30日)																								
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容																						
10	図 1-1	(赤枠部分を修正)	10	図 1-1																							
<p>図 1-1 暑熱ばく露時の体温調節反応と熱中症の発生メカニズム</p>			<p>図 1-1 暑熱ばく露時の体温調節反応と熱中症の発生メカニズム</p>																								
11	下から 1 行目	・・・は軽症 (Ⅰ度)、中等症 (Ⅱ度)、重症 (Ⅲ度) に分類しています。	11	下から 1 行目	・・・は軽症 (Ⅰ度)、中等症 (Ⅱ度)、重症 (Ⅲ度・Ⅳ度) に分類しています。																						
12	表 1-2	(赤枠部分を修正)	12	表 1-2																							
<p>表 1-2 熱中症の症状と分類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>症状</th> <th>重症度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽症 (Ⅰ度)</td> <td>めまい・生あくび・失神 (「立ちくらみ」という状態で、脳への血液が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 筋肉痛・筋肉の硬直 (筋肉の「こむらがえり」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗</td> <td>小</td> </tr> <tr> <td>中等症 (Ⅱ度)</td> <td>頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 (体がぐったりする。力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」といわれていた状態です。) 集中力や判断力の低下</td> <td rowspan="2">大</td> </tr> <tr> <td>重症 (Ⅲ度)</td> <td>意識障害・痙攣・手足の運動障害 (呼びかけや刺激への反応がおかしい、体がガクガクと引きつげがある、真直ぐに走れない・歩けないなど。) 高体温 (体に触れると熱いという感触があります。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。)</td> </tr> </tbody> </table>			分類	症状	重症度	軽症 (Ⅰ度)	めまい・生あくび・失神 (「立ちくらみ」という状態で、脳への血液が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 筋肉痛・筋肉の硬直 (筋肉の「こむらがえり」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗	小	中等症 (Ⅱ度)	頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 (体がぐったりする。力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」といわれていた状態です。) 集中力や判断力の低下	大	重症 (Ⅲ度)	意識障害・痙攣・手足の運動障害 (呼びかけや刺激への反応がおかしい、体がガクガクと引きつげがある、真直ぐに走れない・歩けないなど。) 高体温 (体に触れると熱いという感触があります。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。)	<p>表 1-2 熱中症の症状と分類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>症状</th> <th>重症度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軽症 (Ⅰ度)</td> <td>めまい・生あくび・失神 (「立ちくらみ」という状態で、脳への血液が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 筋肉痛・筋肉の硬直 (筋肉の「こむらがえり」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗</td> <td>小</td> </tr> <tr> <td>中等症 (Ⅱ度)</td> <td>頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 (体がぐったりする。力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」といわれていた状態です。) 集中力や判断力の低下</td> <td rowspan="2">大</td> </tr> <tr> <td>重症 (Ⅲ度・Ⅳ度)</td> <td>意識障害・痙攣・手足の運動障害 (呼びかけや刺激への反応がおかしい、体がガクガクと引きつげがある、真直ぐに走れない・歩けないなど。) 高体温 (体に触れると熱いという感触があります。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。)</td> </tr> </tbody> </table>			分類	症状	重症度	軽症 (Ⅰ度)	めまい・生あくび・失神 (「立ちくらみ」という状態で、脳への血液が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 筋肉痛・筋肉の硬直 (筋肉の「こむらがえり」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗	小	中等症 (Ⅱ度)	頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 (体がぐったりする。力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」といわれていた状態です。) 集中力や判断力の低下	大	重症 (Ⅲ度・Ⅳ度)	意識障害・痙攣・手足の運動障害 (呼びかけや刺激への反応がおかしい、体がガクガクと引きつげがある、真直ぐに走れない・歩けないなど。) 高体温 (体に触れると熱いという感触があります。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。)
分類	症状	重症度																									
軽症 (Ⅰ度)	めまい・生あくび・失神 (「立ちくらみ」という状態で、脳への血液が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 筋肉痛・筋肉の硬直 (筋肉の「こむらがえり」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗	小																									
中等症 (Ⅱ度)	頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 (体がぐったりする。力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」といわれていた状態です。) 集中力や判断力の低下	大																									
重症 (Ⅲ度)	意識障害・痙攣・手足の運動障害 (呼びかけや刺激への反応がおかしい、体がガクガクと引きつげがある、真直ぐに走れない・歩けないなど。) 高体温 (体に触れると熱いという感触があります。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。)																										
分類	症状	重症度																									
軽症 (Ⅰ度)	めまい・生あくび・失神 (「立ちくらみ」という状態で、脳への血液が瞬間的に不十分になったことを示し、「熱失神」と呼ぶこともあります。) 筋肉痛・筋肉の硬直 (筋肉の「こむらがえり」のことで、その部分の痛みを伴います。発汗に伴う塩分(ナトリウム等)の欠乏により生じます。これを「熱けいれん」と呼ぶこともあります。) 大量の発汗	小																									
中等症 (Ⅱ度)	頭痛・気分不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感 (体がぐったりする。力が入らないなどがあり、従来から「熱疲労」といわれていた状態です。) 集中力や判断力の低下	大																									
重症 (Ⅲ度・Ⅳ度)	意識障害・痙攣・手足の運動障害 (呼びかけや刺激への反応がおかしい、体がガクガクと引きつげがある、真直ぐに走れない・歩けないなど。) 高体温 (体に触れると熱いという感触があります。従来から「熱射病」や「重度の日射病」と言われていたものがこれに相当します。)																										
15	上から 2 行目	過去 10 年間 (2015~2024 年) の職場での熱中症による死亡者数は、毎年 20 ~30 人で推移しています。 熱中症による死傷者数は、令和 6 年 (2024 年) に 1,195 人と最多になりました。うち死亡者数は、30 人となっています。	15	上から 2 行目	過去 10 年間 (2016~2025 年) の職場での熱中症による死亡者数は、毎年 20~30 人で推移しています。 熱中症による死傷者数は、令和 7 年 (2025 年) に 1,681 人と最多になりました。うち死亡者数は、15 人となっています。																						

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)

(新版) 第6版(令和8年4月30日)

頁 箇所

内容

15 図1-2

(赤枠部分を差替)

頁 箇所

内容

15 図1-2



図1-2 職場における熱中症による死傷者数(2015~2024年)

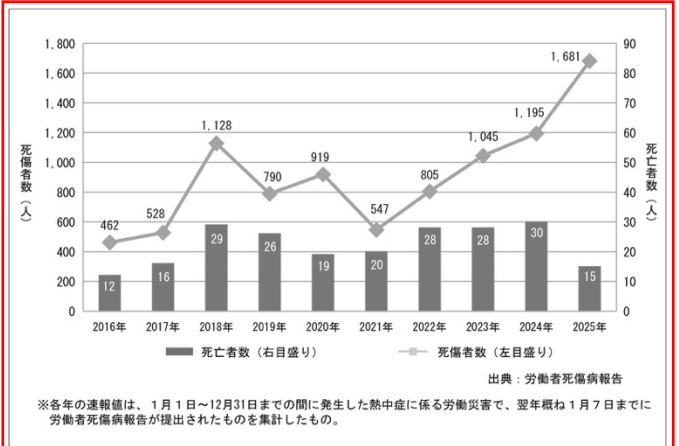


図1-2 職場における熱中症による死傷者数(2016~2025年)

16 図1-3

(赤枠部分を差替)

16 図1-3

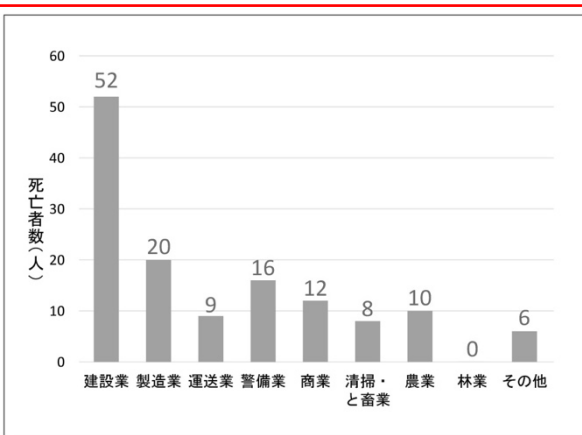


図1-3 熱中症による死亡災害の業種別発生状況(2020~2024年計)

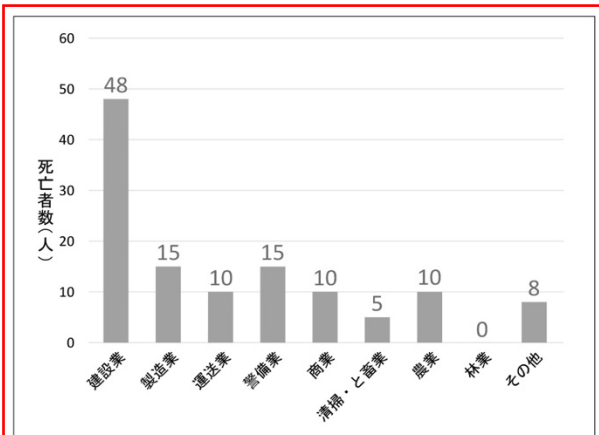


図1-3 熱中症による死亡災害の業種別発生状況(2021~2025年計)

(旧版) 第5版 11刷 (令和8年4月8日)			(新版) 第6版 (令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
16	図 1-4	(赤枠部分を差替)	16	図 1-4	
		<p>図 1-4 熱中症による死亡災害の月別発生状況 (2020～2024年計)</p>			<p>図 1-4 熱中症による死亡災害の月別発生状況 (2021～2025年計)</p>
16	図 1-5	(赤枠部分を差替)	16	図 1-5	
		<p>図 1-5 熱中症による死亡災害の時間別発生状況 (2020～2024年計)</p>			<p>図 1-5 熱中症による死亡災害の時間別発生状況 (2021～2025年計)</p>
17	ページ	(全面を削除)	17	ページ	

19	上から 19行目	文章追加	17	上から 23行目	<p>令和8年3月に発出された「職場における熱中症防止のためのガイドライン(案)(以下、「ガイドライン」という。)」においては、労働安全衛生関係法令とあいまって、職場における熱中症防止のための労働衛生管理体制の確立・作業環境管理・作業管理・健康管理・労働衛生教育等の熱中症のリスクに応じて行うことが望ましい具体的方法を示すことにより、事業者等がその業種・業態に応じて適切に選択して取り組むよう促すことを通じて、職場における熱中症による労働災害等の防止を図ることを目的として制定されました。事業者、作業従事者だけでなく、注文者、作業場所管理事業者、労働者と異なる場所で就業する個人事業者等においても、ガイドラインを参考に熱中症防止対策を検討・実施することが必要です。</p> <p>また、熱中症予防対策の実施時期は、当年の気温上昇の状況や地域差にもよりますが、概ね4月中までに、夏季に「熱中症のリスクの評価」、「労働衛生管理体制の確立等」、「作業環境管理」、「作業管理」、「健康管理」、「労働衛生教育」が円滑かつ継続的に実施できるよう準備しましょう。</p> <p>特に、気温が急激に上昇する時期や、猛暑日などは、熱中症の発症リスクが高くなる傾向があることから、作業従事者に対して、いつも以上に注意喚起することが重要です。</p> <p>1. ガイドラインの適用範囲</p> <p>ガイドラインは、熱中症のおそれのある全ての作業を対象とします。</p> <p>2. ガイドラインの実施事項</p> <p>事業者等は、「有害性の要因の特定」、「WBGT 値の把握」といった熱中症のリスクを把握・評価した上で、その結果に基づき、実施することが適切な対策を熱中症のリスクに応じた措置から選択して実施します。なお、労働安全衛生規則で定められた措置は必ず実施しなければなりません。</p> <p>作業従事者等についても、自らの作業環</p>
----	-------------	------	----	-------------	--

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
19	上から 19行目		17	上から 23行目	<p><u>境等によるリスクがあるか等、自らで危険予知を行い、可能な範囲でリスクの低減に努めることが求められます。</u></p> <p><u>なお、労働者と異なる場所で就業する個人事業者等については、自らの熱中症の発症を予防するために、各種支援を活用しつつ、自らでガイドラインに記載の対策を選択し、実施することが求められます。</u></p> <p><u>3. 熱中症のリスクの評価</u></p> <p><u>(1) 有害性の要因の特定</u></p> <p><u>熱中症のリスクを評価するためには、まず、職場において、熱中症のリスクとなり得る暑熱に関する下記の要因があるかを特定が必要です。</u></p> <p><u>〈身体からの熱放射の阻害要因〉</u></p> <p><u>① 高温・多湿な作業環境(職場において、温度や湿度が高くないか)</u></p> <p><u>② 連続作業(連続した作業をしていないか)</u></p> <p><u>③ 通気性や透湿性の低い衣服や保護具(通気性や透湿性が低い衣服や呼吸用保護具を着用していないか)〈身体からの熱産生の上昇要因〉</u></p> <p><u>④ 身体作業負荷の大きい作業(身体作業負荷が大きい作業をしていないか)</u></p>
19	上から 19行目	<u>1.WBGT値(意味、基準値に基づく評価)</u>	18	下から 4行目	<u>4.WBGT値(意味、基準値に基づく評価)</u>
24	表2-5	(日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3.1, 2021から)	24	表2-5	(日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.4, 2022から)
24	下から 6行目	・・・リスクアセスメント(P42)を実施して、・・・	23	下から 6行目	・・・リスクアセスメント(P43)を実施して、・・・
24	下から 2行目	・・・活用する場合には、P105の「自分で出来る簡・・・	23	下から 2行目	・・・、活用する場合には、P107の「自分で出来る簡・・・

25	表の下 から	文章追加	24	表の下 から	<p>⑤ <u>熱中症リスクの低減のための措置の検討</u></p> <p>ア <u>まずは、測定し、補正を行った作業場所の WBGT 値の低減を検討する（作業環境管理）。低減の方法については第3の2を参考に事業場の実情を踏まえて検討する。</u></p> <p>イ <u>WBGT 値の低減のための措置を行うことができない又は行っても WBGT 値が WBGT 基準値を超えている又は超えるおそれのある場合には、第3の3を参考に事業場の実情を踏まえて作業管理を検討する。</u></p> <p>ウ <u>一般に暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており暑さに対する身体の調節機能も低下している高年齢作業従事者や、熱中症の発症リスクに影響を与える可能性のある疾病や障がいを持つ作業従事者については、作業管理の検討の際、作業時間の短縮、身体作業強度の低減等を検討するなど、特に留意すること。</u></p> <p>5. <u>熱中症のリスクに応じた措置</u></p> <p>(1) <u>労働衛生管理体制の確立等</u></p> <p><u>事業場における熱中症防止対策については、衛生委員会、安全衛生委員会又はこれらを設けていない事業場における労働者の意見を聴く機会等を活用し、労働者の理解と協力を得つつ労使で話し合い、その内容を労働者に対して周知することが重要である。また、夏季の対策の効果を、秋季や冬季などに同様の4会議体で確認し、次の年の夏季に向けた対策に活用することが望ましいこと。</u></p> <p>1) <u>各種管理者等の選任と役割</u></p> <p><u>事業者は、産業医の意見も参考にしながら、衛生管理者（50人未満の事業場では安全衛生推進者又は衛生推進者）を中心に、本ガイドラインに掲げる熱中症防止対策について検討させ、以下の（ア）～（ク）に掲げる業務を行わせるとともに、事業場における熱中症防止に係る責任体制の確立を図ること。なお、職長等の現場</u></p>
----	-----------	------	----	-----------	---

25	表の下 から		24	表の下 から	<p><u>で作業を管理する者等、衛生管理者、安全衛生推進者等以外の者に熱中症予防対策を行わせる場合は、P39-①の教育研修を受けた者等熱中症について必要な知識を有する者のうちから、熱中症予防管理者を選任すること。</u></p> <p><u>(ア) 作業に応じて、適用すべき WBGT 基準値を決定し、併せて衣類に関し WBGT 値に加えるべき着衣補正值の有無を確認すること。</u></p> <p><u>(イ) WBGT 値の低減対策を検討し、その実施状況を確認すること。</u></p> <p><u>(ウ) 入職日、作業や休暇の状況等に基づき、あらかじめ各作業従事者の暑熱順化の状況を確認する。なお、あらかじめ暑熱順化不足の疑われる作業従事者はプログラムに沿って暑熱順化を行う必要があること。</u></p> <p><u>(エ) 朝礼時等作業開始前において作業従事者の体調及び暑熱順化の状況を確認すること。</u></p> <p><u>(オ) 作業場所の WBGT 値の把握と結果の評価を行う。事業者は、評価結果に基づき、必要に応じて作業時間の短縮等の措置を検討すること。</u></p> <p><u>(カ) 職場巡視を行い、作業従事者の水分及び塩分の摂取状況を確認すること。</u></p> <p><u>(キ) 退勤後に体調が悪化するについて注意喚起すること。</u></p> <p><u>(ク) 熱中症に関する労働衛生教育の状況を確認すること。</u></p> <p><u>2) 作業手順・作業計画の策定</u></p> <p><u>夏季の暑熱環境下における作業に対する作業手順・作業計画を策定すること。作業手順・作業計画には、特に新規入職者や休み明け作業従事者等については、熱中症を発症するリスクが高いため、作業内容等を十分に考慮した暑熱順化プログラム、WBGT 値に応じた十分な休憩時間の確保、WBGT 基準値を踏まえ</u></p>
----	-----------	--	----	-----------	--

25	表の下 から		24	表の下 から	<p><u>た作業中止に関する事項を含める必要があること。なお、休憩時間5の確保や作業中止に関する事項の検討に当たっては、作業場の設備、休憩場所、作業従事者の服装等の状況に基づいて実施する対策、労働衛生教育、労働衛生管理体制、あらかじめ定めた緊急時の体制等の状況を十分に踏まえたものとする</u>こと。</p> <p><u>3) 報告体制の整備及び手順等の作成並びに周知</u></p> <p><u>事業者は、労働安全衛生規則第612条の2に基づき、WBGT値が28度以上又は気温が31度以上の場所において継続して1時間以上又は1日4時間を超えて行われることが見込まれる作業（以下「熱中症を生ずるおそれのある作業」という。）を行わせるときは、当該作業に従事する者が熱中症の自覚症状がある場合や、当該作業に従事する者に熱中症が生じた疑いがあることを当該作業に従事する他の者が発見した場合にその旨を報告させるための体制を整備し、関係者に周知すること。報告体制の整備については、作業従事者から電話等による報告を受けたり7の(5)の巡視のほか、2人以上の作業者が同時に作業を行うことにより互いの健康状態を確認させるバディ制の採用、ウェアラブルデバイスを用いた作業者の熱中症のリスク管理等があげられること。ただし、ウェアラブルデバイスによる管理については、必ずしも当該機器を着用した者の状態を正確に把握することができたりわけではないため、他の方法と組み合わせること等により、リスク管理の精度を高めることが望ましいこと。</u></p> <p><u>また、事業者は、熱中症を生ずるおそれのある作業を行うときは、あらかじめ、作業場ごとに、当該作業からの離脱、身体冷却、必要に応じての医師の診察又は処置を受けさせることその他熱中症の症状の悪化を防止するために必要な措置の内容及びその実施に関する手順や緊急連絡先を定め、当該作業に従事</u></p>
----	-----------	--	----	-----------	--

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内 容	頁	箇所	内 容
25	表の下から		24	表の下から	<u>する者に対し、当該措置の内容及びその手順等を周知させなければならないこと。手順等の作成に当たっては、必要に応じて手順例を参考にされたいが、必ずしもこれらによらず、作業場所及び作業内容の実態を踏まえて、事業場独自の手順等を定めて差し支えないこと。</u>
26	上から1行目	<u>2. 作業環境管理</u> (WBGT値の低減、休憩場所の整備等)	27	上から1行目	<u>6. 作業環境管理</u> (WBGT値の低減、休憩場所の整備等)
27	上から1行目	<u>3. 作業管理</u> (作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等)	28	上から1行目	<u>7. 作業管理</u> (作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等)
29	上から1行目	・・・スポーツドリンク・ <u>経口補水液</u> 等を、・・・	29	下から1行目	・・・スポーツドリンク等を、・・・
29	上から6行目	・・・スポーツドリンク・ <u>経口補水液</u> 等など・・・	30	上から7行目	・・・スポーツドリンク等など・・・
29	上から8行目	・・・冷水やスポーツドリンク・ <u>経口補水液</u> 等などを入れたポット (<u>ウォータージャグ</u> など) 等を置いて、・・・	30	上から7行目	・・・冷水やスポーツドリンク等などを入れたポット (<u>ジャグタンク</u> など) 等を置いて、・・・
29	上から10行目	【参考資料2「水分等摂取状況チェック表の例】】 <u>45</u> ページ参照	30	上から9行目	【参考資料2「水分等摂取状況チェック表の例】】 <u>46</u> ページ参照
29	上から20行目	・・・が必要です。	30	上から19行目	・・・が必要です。 <u>また、糖分、塩分の摂りすぎにも注意すること。</u>
29	上から27行目	文章追加	30	上から27行目	<u>経口補水液 (ORS) は、脱水症状を改善するために水分と電解質を効率よく補給する医療的飲料です。経口補水液は、体から失われた水分や電解質(ナトリウム、カリウムなど)、非電解質を経口で補うための飲料です。主な成分は水、ナトリウム、ブドウ糖などの炭水化物で、これらが理想的な比率で配合されています。この配合により、体内で水分が効率よく吸収され、細胞内外の脱水状態を改善できます。</u>
29	下から4行目	・・・剤入りベスト (<u>P99</u>) や個人用冷却器 (<u>P99</u>) など・・・	30	下から2行目	・・・剤入りベスト (<u>P101</u>) や個人用冷却器 (<u>P101</u>) など・・・
31	上から11行目	<u>4. 健康管理</u> (健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業員の健康状態の確認、身体の状態の確認等)	32	上から11行目	<u>8. 健康管理</u> (健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業員の健康状態の確認、身体の状態の確認等)

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)																				
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容																		
35	上から7行目	【参考資料2「水分等摂取状況チェック表の例】】45ページ参照	36	上から7行目	【参考資料2「水分等摂取状況チェック表の例】】46ページ参照																		
36	上から18行目	5. 労働衛生教育(作業員に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法)	37	上から20行目	9. 労働衛生教育(作業員に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法)																		
38	上から10行目	(赤枠部分を修正)	39	上から13行目																			
<p>・送出し教育</p> <p>この教育は、事業者が作業員を新たな作業場所に送り出す前に、自社で実施する教育です。その際には、事業者は作業場所が高湿多湿の場所での作業かどうかを事前に把握して、作業員に熱中症予防対策等を教育します。新規入場時の事前教育と位置づけられています。</p> <p>・新規入場時教育</p> <p>作業員が新規に作業所に入場する際に行う作業所での作業員教育です。熱中症のり患率の高い季節や高温多湿な場所での作業がある場合は、特に熱中症予防に関する注意喚起を促す内容の教育を行うことが重要です。</p> <p style="text-align: center;">—作業員を対象とした熱中症予防教育の例—</p> <p>2) 店社安全衛生スタッフ、施工管理者及び職長・安全衛生責任者等の管理者で作業員に教育・指導する者に対する教育</p>			<p>・送出し教育</p> <p>この教育は、事業者が作業員を新たな作業場所に送り出す前に、自社で実施する教育です。その際には、事業者は作業場所が高湿多湿の場所での作業かどうかを事前に把握して、作業員に熱中症予防対策等を教育します。新規入場時の事前教育と位置づけられています。</p> <p>・新規入場時教育</p> <p>作業員が新規に作業所に入場する際に行う作業所での作業員教育です。熱中症のり患率の高い季節や高温多湿な場所での作業がある場合は、特に熱中症予防に関する注意喚起を促す内容の教育を行うことが重要です。</p> <p>2) 店社安全衛生スタッフ、施工管理者及び職長・安全衛生責任者等の管理者で作業員に教育・指導する者に対する教育</p> <p>① 熱中症予防管理者労働衛生教育(必要に応じて衛生管理者や安全衛生推進者も受講することが望ましい。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>範囲</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 熱中症の症状</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 </td> <td>30分</td> </tr> <tr> <td>(2) 熱中症の予防方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症のリスク要因と暑さ指数(WBGT)(意味、WBGT基準値に基づく評価) 作業環境管理(暑さ指数(WBGT)の低減、休憩場所の整備等) 作業管理(作業時間の短縮、暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業従事者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 労働衛生教育(作業従事者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) 熱中症予防対策事例 </td> <td>150分</td> </tr> <tr> <td>(3) 緊急時の救急処置</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の作成及び周知 緊急時の救急措置 </td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>(4) 熱中症の事例</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 </td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>(5) 関係法令等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の関係法令等 </td> <td>15分</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注】対象者の熱中症に対する基礎知識の状況に応じ、(1)及び(2)をそれぞれ15分、75分に短縮して行うこととして差し支えない。</p>			事項	範囲	時間	(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分	(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症のリスク要因と暑さ指数(WBGT)(意味、WBGT基準値に基づく評価) 作業環境管理(暑さ指数(WBGT)の低減、休憩場所の整備等) 作業管理(作業時間の短縮、暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業従事者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 労働衛生教育(作業従事者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) 熱中症予防対策事例 	150分	(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の作成及び周知 緊急時の救急措置 	15分	(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	15分	(5) 関係法令等	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の関係法令等 	15分
事項	範囲	時間																					
(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分																					
(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症のリスク要因と暑さ指数(WBGT)(意味、WBGT基準値に基づく評価) 作業環境管理(暑さ指数(WBGT)の低減、休憩場所の整備等) 作業管理(作業時間の短縮、暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、作業従事者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 労働衛生教育(作業従事者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) 熱中症予防対策事例 	150分																					
(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の作成及び周知 緊急時の救急措置 	15分																					
(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	15分																					
(5) 関係法令等	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の関係法令等 	15分																					

(旧版) 第5版11刷 (令和8年4月8日)			(新版) 第6版 (令和8年4月30日)																																			
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容																																	
39	上から 1行目	(赤枠部分を修正)	40	上から 5行目																																		
<p>【作業を管理する者向けの労働衛生教育カリキュラム】の例を示すと下記のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">作業を管理する者向けの労働衛生教育</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>範囲</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 熱中症の症状</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 </td> <td>30分</td> </tr> <tr> <td>(2) 熱中症の予防方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> WBGT値 (意味、基準値に基づく評価) 作業環境管理 (WBGT値の低減、休憩場所の整備等) 作業管理 (作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理 (健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 労働衛生教育 (労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) 熱中症予防対策事例 </td> <td>150分</td> </tr> <tr> <td>(3) 緊急時の救急処置</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の作成及び周知 緊急時の救急措置 </td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>(4) 熱中症の事例</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 </td> <td>15分</td> </tr> </tbody> </table>			事項	範囲	時間	(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分	(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> WBGT値 (意味、基準値に基づく評価) 作業環境管理 (WBGT値の低減、休憩場所の整備等) 作業管理 (作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理 (健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 労働衛生教育 (労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) 熱中症予防対策事例 	150分	(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の作成及び周知 緊急時の救急措置 	15分	(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	15分	<p>② 職長等現場で作業従事者を指揮する者向け教育</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>範囲</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 熱中症の症状</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 熱中症が発生する仕組みと症状 </td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>(2) 熱中症の予防方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 作業環境管理 (暑さ指数(WBGT)の低減、休憩場所の整備等) 作業管理 (作業時間の短縮、暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理 (日常の健康管理、作業従事者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 熱中症予防対策事例 </td> <td>25分</td> </tr> <tr> <td>(3) 緊急時の救急処置</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 報告体制の整備及び周知・手順等の作成及び周知 緊急時の救急措置 </td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>(4) 熱中症の事例</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 </td> <td>10分</td> </tr> <tr> <td>(5) 関係法令等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の関係法令 </td> <td>5分</td> </tr> </tbody> </table>			事項	範囲	時間	(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 熱中症が発生する仕組みと症状 	10分	(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> 作業環境管理 (暑さ指数(WBGT)の低減、休憩場所の整備等) 作業管理 (作業時間の短縮、暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理 (日常の健康管理、作業従事者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 熱中症予防対策事例 	25分	(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 報告体制の整備及び周知・手順等の作成及び周知 緊急時の救急措置 	10分	(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	10分	(5) 関係法令等	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の関係法令 	5分
事項	範囲	時間																																				
(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分																																				
(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> WBGT値 (意味、基準値に基づく評価) 作業環境管理 (WBGT値の低減、休憩場所の整備等) 作業管理 (作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理 (健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 労働衛生教育 (労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) 熱中症予防対策事例 	150分																																				
(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急連絡網の作成及び周知 緊急時の救急措置 	15分																																				
(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	15分																																				
事項	範囲	時間																																				
(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 熱中症が発生する仕組みと症状 	10分																																				
(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> 作業環境管理 (暑さ指数(WBGT)の低減、休憩場所の整備等) 作業管理 (作業時間の短縮、暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) 健康管理 (日常の健康管理、作業従事者の健康状態の確認、身体状況の確認等) 熱中症予防対策事例 	25分																																				
(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 報告体制の整備及び周知・手順等の作成及び周知 緊急時の救急措置 	10分																																				
(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	10分																																				
(5) 関係法令等	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の関係法令 	5分																																				
40	上から 1行目	3) 作業員等に対する教育	41	上から 1行目	③ 作業従事者等に対する教育																																	
40	上から 14行目	(赤枠部分を修正)	41	上から 18行目																																		
<p style="text-align: center;">労働者向けの労働衛生教育 (雇入れ時又は新規入場時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>範囲</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 熱中症の症状</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 </td> <td>30分</td> </tr> <tr> <td>(2) 熱中症の予防方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> WBGT値の意味 現場での熱中症予防活動 (熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等) </td> <td>60分</td> </tr> <tr> <td>(3) 緊急時の救急処置</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時の救急措置 </td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>(4) 熱中症の事例</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 </td> <td>15分</td> </tr> </tbody> </table> <p>※下線部は日常教育事項</p> <p>作業員教育については、建設業労働災害防止協会等が実施している「建設業等における作業員のための熱中症の予防教育 (教育時間: 120分)」を受講することも望ましいです。</p>			事項	範囲	時間	(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分	(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> WBGT値の意味 現場での熱中症予防活動 (熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等) 	60分	(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の救急措置 	15分	(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	15分	<p style="text-align: center;">作業従事者向けの労働衛生教育 (短時間で繰り返すことが望ましいこと) 例</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>範囲</th> <th>(時間*)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 熱中症の症状</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 </td> <td>(30分)</td> </tr> <tr> <td>(2) 熱中症の予防方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> WBGT値の意味 現場での熱中症予防活動 (暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等) </td> <td>(60分)</td> </tr> <tr> <td>(3) 緊急時の救急処置</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 緊急時の救急措置 </td> <td>(15分)</td> </tr> <tr> <td>(4) 熱中症の事例</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 </td> <td>(15分)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※作業員教育については、建設業労働災害防止協会等が実施している「建設業等における作業員のための熱中症の予防教育 (教育時間: 120分)」を受講することも望ましいです。</p>			事項	範囲	(時間*)	(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	(30分)	(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> WBGT値の意味 現場での熱中症予防活動 (暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等) 	(60分)	(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の救急措置 	(15分)	(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	(15分)			
事項	範囲	時間																																				
(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分																																				
(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> WBGT値の意味 現場での熱中症予防活動 (熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等) 	60分																																				
(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の救急措置 	15分																																				
(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	15分																																				
事項	範囲	(時間*)																																				
(1) 熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の概要 職場における熱中症の特徴 体温の調節 体液の調節 熱中症が発生する仕組みと症状 	(30分)																																				
(2) 熱中症の予防方法	<ul style="list-style-type: none"> WBGT値の意味 現場での熱中症予防活動 (暑熱順化、水分及び塩分の摂取、服装、日常の健康管理等) 	(60分)																																				
(3) 緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の救急措置 	(15分)																																				
(4) 熱中症の事例	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症の災害事例 	(15分)																																				
43	上から 1行目	6. 熱中症予防対策事例	44	上から 1行目	10. 熱中症予防対策事例																																	
43	上から 14行目	・・・チェックシートの例】(P44参照)	44	上から 16行目	・・・チェックシートの例】(P45参照)																																	

(旧版) 第5版 11刷 (令和8年4月8日)			(新版) 第6版 (令和8年4月30日)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
44	参考資料 1	(赤枠部分を変更)	45	参考資料 1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">熱中症に関する健康状態自己チェックシートの例</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">熱中症に関する健康状態自己チェックシートの例</div>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>工事名: _____ 所属会社: _____</p> <p>氏名: _____</p> <p>●この「チェックシート」は、作業員の方が各自で毎日の体調をチェックするための「チェックシート」です。 ●朝礼時と休憩時に、体調をチェックしてください。 ●休憩時のチェックで症状が認められる方は、すぐに職長又は職員に申し出てください。 ●職長は各作業員の方のチェックシートを見て、早目の対応に努めてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>No</th> <th>チェック項目</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">朝礼時チェック</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">既往症・生活習慣</td> <td colspan="9">以下の人は熱中症にかかりやすい人です。</td> </tr> <tr><td>1</td><td>高齢者（65歳以上の人）である。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>心筋梗塞、狭心症などにかかったことがある。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>これまで熱中症になったことがある。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>糖尿病・高血圧である。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>ふとっている。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>風邪を引いて熱がある。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>下痢をしている。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>二日酔いである。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>朝食を食べなかった。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>寝不足である。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">休憩時チェック</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">軽症(Ⅰ度) 中等症(Ⅱ度) 重症(Ⅲ度)</td> <td colspan="9">以下の人は熱中症にかかっている人です。</td> </tr> <tr><td>11</td><td>めまい、立ちくらみがする。</td><td>軽い</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>汗がふいてもふいても出てくる。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>手足や体の一部がつる。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>頭がズキンズキンと痛い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>吐き気がする。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td>体がだるい。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>判断力・集中力が低下する。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td>意識が無い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td>体がけいれんする。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td>体温が高い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>呼び掛けに反応していない。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td>まっすぐに歩けない。走れない。</td><td>重い</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p> <p>●熱中症の疑いがある場合は、速やかに医師の診断を受けてください。</p> </div>			区分	No	チェック項目	/	/	/	/	/	/	/	朝礼時チェック	既往症・生活習慣	以下の人は熱中症にかかりやすい人です。									1	高齢者（65歳以上の人）である。									2	心筋梗塞、狭心症などにかかったことがある。									3	これまで熱中症になったことがある。									4	糖尿病・高血圧である。									5	ふとっている。									6	風邪を引いて熱がある。									7	下痢をしている。									8	二日酔いである。									9	朝食を食べなかった。									10	寝不足である。									休憩時チェック	軽症(Ⅰ度) 中等症(Ⅱ度) 重症(Ⅲ度)	以下の人は熱中症にかかっている人です。									11	めまい、立ちくらみがする。	軽い								12	汗がふいてもふいても出てくる。									13	手足や体の一部がつる。									14	頭がズキンズキンと痛い。									15	吐き気がする。									16	体がだるい。									17	判断力・集中力が低下する。									18	意識が無い。									19	体がけいれんする。									20	体温が高い。									21	呼び掛けに反応していない。									22	まっすぐに歩けない。走れない。	重い								<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>工事名: _____ 所属会社: _____</p> <p>氏名: _____</p> <p>●この「チェックシート」は、作業員の方が各自で毎日の体調をチェックするための「チェックシート」です。 ●朝礼時と休憩時に、体調をチェックしてください。 ●休憩時のチェックで症状が認められる方は、すぐに職長又は職員に申し出てください。 ●職長は各作業員の方のチェックシートを見て、早目の対応に努めてください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>No</th> <th>チェック項目</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> <th>/</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">朝礼時チェック</td> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">既往症・生活習慣</td> <td colspan="9">以下の人は熱中症にかかりやすい人です。</td> </tr> <tr><td>1</td><td>高齢者（65歳以上の人）である。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>心筋梗塞、狭心症などにかかったことがある。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>これまで熱中症になったことがある。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>糖尿病・高血圧である。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>ふとっている。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>風邪を引いて熱がある。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>下痢をしている。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>二日酔いである。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>朝食を食べなかった。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>寝不足である。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">休憩時チェック</td> <td rowspan="12" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">軽症(Ⅰ度) 中等症(Ⅱ度) 重症(Ⅲ度) 重症(Ⅳ度)</td> <td colspan="9">以下の人は熱中症にかかっている人です。</td> </tr> <tr><td>11</td><td>めまい、立ちくらみがする。</td><td>軽い</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>汗がふいてもふいても出てくる。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>手足や体の一部がつる。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>頭がズキンズキンと痛い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>吐き気がする。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>16</td><td>体がだるい。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>判断力・集中力が低下する。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>18</td><td>意識が無い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td>体がけいれんする。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>20</td><td>体温が高い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>呼び掛けに反応していない。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>22</td><td>まっすぐに歩けない。走れない。</td><td>重い</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(備考)</p> <p>●熱中症の疑いがある場合は、速やかに医師の診断を受けてください。</p> </div>			区分	No	チェック項目	/	/	/	/	/	/	/	朝礼時チェック	既往症・生活習慣	以下の人は熱中症にかかりやすい人です。									1	高齢者（65歳以上の人）である。									2	心筋梗塞、狭心症などにかかったことがある。									3	これまで熱中症になったことがある。									4	糖尿病・高血圧である。									5	ふとっている。									6	風邪を引いて熱がある。									7	下痢をしている。									8	二日酔いである。									9	朝食を食べなかった。									10	寝不足である。									休憩時チェック	軽症(Ⅰ度) 中等症(Ⅱ度) 重症(Ⅲ度) 重症(Ⅳ度)	以下の人は熱中症にかかっている人です。									11	めまい、立ちくらみがする。	軽い								12	汗がふいてもふいても出てくる。									13	手足や体の一部がつる。									14	頭がズキンズキンと痛い。									15	吐き気がする。									16	体がだるい。									17	判断力・集中力が低下する。									18	意識が無い。									19	体がけいれんする。									20	体温が高い。									21	呼び掛けに反応していない。									22	まっすぐに歩けない。走れない。	重い							
区分	No	チェック項目	/	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
朝礼時チェック	既往症・生活習慣	以下の人は熱中症にかかりやすい人です。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		1	高齢者（65歳以上の人）である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		2	心筋梗塞、狭心症などにかかったことがある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		3	これまで熱中症になったことがある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		4	糖尿病・高血圧である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		5	ふとっている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		6	風邪を引いて熱がある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		7	下痢をしている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		8	二日酔いである。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		9	朝食を食べなかった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
10	寝不足である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
休憩時チェック	軽症(Ⅰ度) 中等症(Ⅱ度) 重症(Ⅲ度)	以下の人は熱中症にかかっている人です。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		11	めまい、立ちくらみがする。	軽い																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		12	汗がふいてもふいても出てくる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		13	手足や体の一部がつる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		14	頭がズキンズキンと痛い。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		15	吐き気がする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		16	体がだるい。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		17	判断力・集中力が低下する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		18	意識が無い。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		19	体がけいれんする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		20	体温が高い。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		21	呼び掛けに反応していない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
22	まっすぐに歩けない。走れない。	重い																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
区分	No	チェック項目	/	/	/	/	/	/	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
朝礼時チェック	既往症・生活習慣	以下の人は熱中症にかかりやすい人です。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		1	高齢者（65歳以上の人）である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		2	心筋梗塞、狭心症などにかかったことがある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		3	これまで熱中症になったことがある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		4	糖尿病・高血圧である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		5	ふとっている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		6	風邪を引いて熱がある。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		7	下痢をしている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		8	二日酔いである。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		9	朝食を食べなかった。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
10	寝不足である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
休憩時チェック	軽症(Ⅰ度) 中等症(Ⅱ度) 重症(Ⅲ度) 重症(Ⅳ度)	以下の人は熱中症にかかっている人です。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		11	めまい、立ちくらみがする。	軽い																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		12	汗がふいてもふいても出てくる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		13	手足や体の一部がつる。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		14	頭がズキンズキンと痛い。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		15	吐き気がする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		16	体がだるい。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		17	判断力・集中力が低下する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		18	意識が無い。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		19	体がけいれんする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		20	体温が高い。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		21	呼び掛けに反応していない。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
22	まっすぐに歩けない。走れない。	重い																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
46	上から 1行目	<u>7. 安全施工サイクルに組み込んだ熱中症予防活動</u>	47	上から 1行目	<u>11. 安全施工サイクルに組み込んだ熱中症予防活動</u>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
48	7 終業時間の確認・報告	<u>元請への報告など、持場後片付けに引き続き、作業終了時の確認をさせる。職長は、作業終了報告及び内容等を報告する。</u> <u>例)「熱中症の疑いで、休憩所で休んでいた〇〇さんは、元気になりました。ご心配をおかけしました。」</u>	49	7 終業時間の確認・報告	<u>持ち場後片付けに引き続いて、職長・安全衛生責任者等は、作業員の体調や熱中症関係事項を確認して、体調チェック表等に記入させ、作業が終了した旨を元請に報告する。</u> <u>例)「作業を終了し、作業員は全員体調良好です。」</u>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

49	上から 1行目	文章追加	50	上から 1行目	<p><u>12. その他の注意事項</u></p> <p><u>(1) いわゆる「スポットワーク」を利用する労働者について</u></p> <p><u>いわゆる「スポットワーク」を利用する労働者も、当然に安衛則第 612 条の 2 で定めた体制や手順の周知対象である上、雇入れ時教育の対象ともなる。そのため、当該労働者を使用する事業者は、特に夏季においては、これらの労働者に対して、法令や本ガイドラインに基づく措置を行うこと。</u></p> <p><u>(2) 注文者や作業場所管理事業者による配慮</u></p> <p><u>仕事を他人に注文する者については、特に夏季の屋外作業においては、熱中症のおそれのある作業となる可能性が高いことから、経費や工期・納期について配慮することが望ましいこと。</u></p> <p><u>また、注文者は、熱中症の発症や重篤化を防ぐために作業中に作業従事者が休憩や水分補給をする可能性があることについて理解することが重要である。</u></p> <p><u>作業場所管理事業者については、そこで作業する作業従事者が熱中症を発症した際は、当該作業従事者の緊急連絡先や医療機関に連絡することが望ましいこと。そのためには、作業従事者は、緊急連絡先を着用している服の分かりやすいところに貼るなど、工夫することが重要である。</u></p> <p><u>また、作業場所管理事業者は、そこで作業をする事業者から休憩場所について要望等を受けた場合は、誠実に協議して適切に対応することが望ましいこと。</u></p> <p><u>併せて、注文を受けた者は、熱中症の発症や重篤化を防ぐために作業中に作業従事者が休憩等する可能性があることについてはあらかじめ注文者や作業場所管理事業者に対して伝達することが望ましいこと。</u></p>
----	------------	------	----	------------	--

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
49	上から 1行目		50	上から 1行目	<p><u>(3) 労働者と異なる場所で就業する個人事業者等について</u></p> <p><u>労働者と異なる場所で就業する個人事業者等については、熱中症による重篤化の防止のためには、熱中症の症状を自覚したときの連絡先や手順を自ら決定して対応するなど、本ガイドラインを参考に自ら熱中症防止に取り組むことが必要であることに留意すること。なお、熱中症の症状を自覚したときの連絡先としては、#7119などが考えられること。</u></p> <p><u>また、作業従事者向けの教材や、元方事業者などから配布される資料などを用いて、繰り返し自ら熱中症の症状や防止対策などの知識を習得することが重要である。</u></p>

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
49	上から 17行目	文章追加	51	上から 20行目	<p><u>熱中症による死亡災害の原因の多くは、初期症状の放置、対応の遅れによることから、熱中症の重症化を防止し、死亡災害に至らないよう、熱中症による健康障害の疑いがある者の早期発見や重篤化を防ぐために、令和7年6月1日施行の労働安全衛生規則の一部改正において、「事業者は、暑熱な場所において連続して行われる作業等熱中症を生ずるおそれのある作業を行うときは、あらかじめ、当該作業に従事する者が熱中症の自覚症状を有する場合又は当該作業に従事する者に熱中症が生じた疑いがあることを当該作業に従事する他の者が発見した場合にその旨の報告をさせる体制を整備し、当該作業に従事する者に対し、当該体制を周知させなければならない。」(第612条の2第1項)と定められました。</u></p> <p><u>また、「事業者は、暑熱な場所において連続して行われる作業等熱中症を生ずるおそれのある作業を行うときは、あらかじめ、作業場ごとに、当該作業からの離脱、身体の冷却、必要に応じて医師の診察又は処置を受けさせることその他熱中症の症状の悪化を防止するために必要な措置の内容及びその実施に関する手順を定め、当該作業に従事する者に対し、当該措置の内容及びその実施に関する手順を周知させなければならない。」(第612条の2第2項)として、事業者が講ずべき措置等について、併せて新たな規定が設けられました。</u></p>
49	上から 18行目	1. <u>緊急連絡網の作成及び周知</u>	52	上から 1行目	1. <u>報告体制の整備及び周知・手順等の作成及び周知</u>
53	上から 17行目	・・・スポーツドリンク等が適しています・・・	56	上から 17行目	・・・スポーツドリンク、 <u>経口補水液</u> 等が適しています・・・

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
54	表3-2	(赤枠部分を修正)	57	表3-2	
表3-2 熱中症の症状別救急処置			表3-2 熱中症の症状別救急処置		
熱中症	軽症(Ⅰ度)	<p>熱けいれん</p> <p>作業中や作業後に突然四肢や腹部の筋肉が痛みを伴った発作的なけいれんを起こす。全身がけいれんするわけではない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋肉のこむら返りで、その部分の痛みを伴う。大量の発汗がある 	<p>熱けいれん</p> <p>作業中や作業後に突然四肢や腹部の筋肉が痛みを伴った発作的なけいれんを起こす。全身がけいれんするわけではない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋肉のこむら返りで、その部分の痛みを伴う。大量の発汗がある 	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツドリンクや[※]薄い食塩水を飲ませる ・風通しのよい日陰や涼しいところに移動させ安静にさせる ・症状の改善が見られた場合でも、作業を再開させず、医療機関で早めに受診させる 	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツドリンクや[※]薄い食塩水を飲ませる ・風通しのよい日陰や涼しいところに移動させ安静にさせる ・症状の改善が見られた場合でも、作業を再開させず、医療機関で早めに受診させる
	中等症(Ⅱ度)	<p>熱失神(熱虚脱)</p> <p>顔面蒼白、めまい、立ちくらみ、全身脱力感、疲労、血圧の低下がある。更に進行すれば、一過性に意識を喪失(失神)することもある</p> <p>大量の発汗があることが多い</p>	<p>熱失神(熱虚脱)</p> <p>顔面蒼白、めまい、立ちくらみ、全身脱力感、疲労、血圧の低下がある。更に進行すれば、一過性に意識を喪失(失神)することもある</p> <p>大量の発汗があることが多い</p>	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風通しの良い日陰や涼しいところに移動させ、頭より少し足を高くして寝かせ、安静にさせる ・身体の中心に向かって手足の部分をマッサージする ・自力で水分を摂れるなら、水分・塩分を飲ませる 	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風通しの良い日陰や涼しいところに移動させ、頭より少し足を高くして寝かせ、安静にさせる ・身体の中心に向かって手足の部分をマッサージする ・自力で水分を摂れるなら、水分・塩分を飲ませる
	重症(Ⅲ度)	<p>熱疲労(熱痲はい)</p> <p>激しいのどの渇き、尿量の減少、全身のだるさ、食欲減退、倦怠感、頭痛、気分不快、吐き気、嘔吐、下痢、さらに手足のしびれなどの感覚異常を起こす。放置すると、致命的な「熱中症」となる</p>	<p>熱疲労(熱痲はい)</p> <p>激しいのどの渇き、尿量の減少、全身のだるさ、食欲減退、倦怠感、頭痛、気分不快、吐き気、嘔吐、下痢、さらに手足のしびれなどの感覚異常を起こす。放置すると、致命的な「熱中症」となる</p>	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力で水分を摂れなかったり、症状の改善が見られない場合、重症化するおそれがあるので、早急に119番通報して救急車を呼ぶ ・なお、症状の改善が見られた場合でも作業を再開させず、医療機関で早めに受診させる 	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力で水分を摂れなかったり、症状の改善が見られない場合、重症化するおそれがあるので、早急に119番通報して救急車を呼ぶ ・なお、症状の改善が見られた場合でも作業を再開させず、医療機関で早めに受診させる
	重症(Ⅳ度)	<p>熱射病(日射病)</p> <p>高温多湿環境や、直射日光を浴びる炎天下での長時間作業を行っている時に起こることが多い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常な体温上昇(40℃以上) ・おかしな言動やふらつき、過呼吸、意識の混濁、全身のけいれん、昏睡状態など 	<p>熱射病(日射病)</p> <p>高温多湿環境や、直射日光を浴びる炎天下での長時間作業を行っている時に起こることが多い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常な体温上昇(40℃以上) ・おかしな言動やふらつき、過呼吸、意識の混濁、全身のけいれん、昏睡状態など 	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置すると死亡の危険が高くなり、緊急の治療が必要となる。一刻も早く救急病院に搬送する ・救急車を待っている間に、早急に涼しい所に運び、裸に近い状態にして水をかけ、うちわや扇風機などで風を当てる ・首、脇の下、足のものもの付け根などに氷やアイスパックなどで冷やし、体温をできるだけ早く下げる 	<p>救急処置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置すると死亡の危険が高くなり、緊急の治療が必要となる。一刻も早く救急病院に搬送する ・救急車を待っている間に、早急に涼しい所に運び、裸に近い状態にして水をかけ、うちわや扇風機などで風を当てる ・首、脇の下、足のものもの付け根などに氷やアイスパックなどで冷やし、体温をできるだけ早く下げる
55	上から3行目	・・・から中等症(Ⅱ度)、重症(Ⅲ度)と・・・	58	上から3行目	・・・から中等症(Ⅱ度)、重症(Ⅲ度・Ⅳ度)と・・・
55	上から7行目	・・・1～2人がⅢ度の割合の結果となっています。	58	上から7行目	・・・1～2人がⅢ度・Ⅳ度の割合の結果となっています。
55	上から11行目	ただし、Ⅲ度(意識障害)は、・・・	58	上から11行目	ただし、Ⅲ度・Ⅳ度(意識障害)は、・・・

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内 容	頁	箇所	内 容
70	第15条	事業者で、一の場所において行う事業の仕事の一部を請負人に請け負わせているもの(当該事業の仕事の一部を請け負わせる契約が二以上あるため、その者が二以上あることとなるときは、当該請負契約のうちの最も先次の請負契約における注文者とする。以下「元方事業者」という。)のうち、建設業その他政令で定める業種に属する事業(以下「特定事業」という。)を行う者(以下「特定元方事業者」という。)は、 <u>その労働者及びその請負人</u> (元方事業者の当該事業の仕事が数次の請負契約によって行われるときは、当該請負人の請負契約の後次のすべての請負契約の当事者である請負人を含む。以下「関係請負人」という。)の労働者が当該場所において作業を行うときは、これらの労働者の作業が同一の場所において行われることによって生ずる労働災害を防止するため、統括安全衛生責任者を選任し、その者に元方安全衛生管理者の指揮をさせるとともに、第30条第1項各号の事項を統括管理させなければならない。ただし、これらの労働者の数が政令で定める数未満であるときは、この限りではない。	72	第15条	事業者で、一の場所において行う事業の仕事の一部を請負人に請け負わせているもの(当該事業の仕事の一部を請け負わせる契約が二以上あるため、その者が二以上あることとなるときは、当該請負契約のうちの最も先次の請負契約における注文者とする。以下「元方事業者」という。)のうち、建設業その他政令で定める業種に属する事業(以下「特定事業」という。)を行う者(以下「特定元方事業者」という。)は、 <u>当該一の場所において、その労働者である作業従事者(事業を行う者が行う仕事の作業に従事する者をいう。以下同じ。)</u> (当該労働者である作業従事者のほか、 <u>労働者以外の当該特定元方事業者に係る作業従事者がある場合には、当該者を含む。)</u> 及びその請負人(元方事業者の当該事業の仕事が数次の請負契約によって行われるときは、当該請負人の請負契約の後次の全ての請負契約の当事者である請負人を含む。以下「関係請負人」という。)に係る作業従事者が作業を行うときは、これらの作業従事者の作業が同一の場所において行われることによって生ずる労働災害を防止するため、統括安全衛生責任者を選任し、その者に元方安全衛生管理者の指揮をさせるとともに、第三十条第一項各号の事項を統括管理させなければならない。ただし、これらの作業従事者の数が政令で定める数未満であるときは、この限りでない。
71	第22条	1 略 2 <u>放射線、高温、低温、超音波、騒音、振動、異常気圧等による健康障害</u> 3 略 4 略	73	第22条	1 <u>原材料、ガス、蒸気、粉じん、酸素欠乏空気、病原体等による健康障害</u> 2 <u>放射線、高温、低温、超音波、騒音、振動、異常気圧等による健康障害</u> 3 <u>計器監視、精密工作等の作業による健康障害</u> 4 <u>排気、排液又は残さい物による健康障害</u>

(旧版) 第5版11刷(令和8年4月8日)			(新版) 第6版(令和8年4月30日)		
頁	箇所	内 容	頁	箇所	内 容
72	第59条	<p><u>2. 前項の規定は、労働者の作業内容を変更したときについて準用する。</u></p> <p><u>3. 略</u></p>	74	第59条	<p><u>1～2. 省略</u></p> <p><u>3. 事業者は、危険又は有害な業務で、厚生労働省令で定めるものに労働者をつかせるときは、厚生労働省令で定めるところにより、当該業務に関する安全又は衛生のための特別の教育を行わなければならない。</u></p> <p><u>4. 作業従事役員等は、労働者と同一の場所において前項の業務に就くときは、同項に規定する教育を受けなければならない。(令和9年4月1日から施行)</u></p>
74	第35条	<p>事業者は、労働者を雇い入れ、又は労働者の作業内容を変更したときは、当該労働者に対し、遅滞なく、次の事項のうち当該労働者が従事する業務に関する安全又は衛生のため必要な事項について、教育を行わなければならない。ただし、<u>令第2条第3号に掲げる業種の事業場の労働者については、第1号から第4号までの事項についての教育を省略することができる。</u></p> <p>1～8 略</p> <p><u>2. 略</u></p>	75	第35条	<p>事業者は、労働者を雇い入れ、又は労働者の作業内容を変更したときは、当該労働者に対し、遅滞なく、次の事項のうち当該労働者が従事する業務に関する安全又は衛生のため必要な事項について、教育を行わなければならない。</p> <p>1～8 略</p> <p><u>2. 事業者は、前項各号に掲げる事項の全部又は一部に関し十分な知識及び技能を有していると認められる労働者については、当該事項についての教育を省略することができる。</u></p>
75	第660条	(第612条の2 新設 令和7年6月1日から施行)	77	第660条	削除
76	参考1	<u>一部改正 基発 0726 第2号 令和3年7月26日を差替 (P76 から P85 まで)</u>	78	参考1	<u>一部改正 基発 0520 第7号 令和7年5月20日に差替 (P78 から P84 まで)</u>
86	参考2	<u>令和7年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱 (全面差替) (P86 から P96 まで)</u>	85	参考2	<u>令和8年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱 (全面差替) (P85 から 98 まで)</u>